

平成26年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	用途地域等の見直しの検討	個別事業 掲載No	都 — 1
-----	--------------	--------------	-------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 平成25年度に策定した「三鷹市用途地域等に関する指定方針及び指定基準」及び土地利用現況調査（平成25年実施）の結果を踏まえ、景観にも配慮して用途地域等の見直しの方針の策定に向けた検討を行う。</p> <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> まちづくりにおいて課題のある地域の抽出、具体的課題についての検討 抽出した地域の周辺状況の調査 用途地域変更や地区計画等、その地域にあった対応策の検討 対応策の進め方や優先順位の整理、見直し時期等のスケジュールの検討 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事業の成果 (目標)	<ul style="list-style-type: none"> まちづくりにおいて課題のある地域の抽出 抽出した地域の周辺状況の調査 見直しに向けた取り組みの進捗 												

中間評価	上半期の 実績・課題等	<p>(実績) 課題のある地域の抽出、課題についての検討 (課題) 用途地域等見直しの進め方の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> 用途地域見直しにあたっての基本的事項（視点・見直し方法等）の整理 見直し対象箇所の抽出方法の整理 										
	事業評価 審査会 特記意見	大規模な土地利用転換が図られる地域については、全市的なまちづくりの誘導につながるよう検討することが望ましい。			政策会議 評価・意見等			重点的に取り組む課題とする。 庁内の情報連携を推進するとともに、必要に応じて先行する形での用途見直しも検討すること。				
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする							

事後評価	実績	<ul style="list-style-type: none"> まちづくりにおいて課題のある地域の抽出 課題のある地域（具体的にまちづくりが動いている箇所）の詳細調査 見直しに向けた取り組み 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	事業の成果 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> まちづくりにおいて課題のある地域の抽出、課題、対応策についての検討 課題のある地域の周辺状況の調査 見直しに向けた取り組み（個別部署との協議、検討体制、スケジュールの検討） 用途地域等検討プロジェクト開催 											
	事業の総括 (主管課)	<p>平成25年度に実施した土地利用現況調査やまちづくりの計画・事業、要望等により土地利用に課題のある箇所を抽出し、課題の整理を行った。課題のある箇所のうち、具体的に土地利用転換が図られる地域について、詳細調査を行い、課題についての対応を検討した。</p> <p>用途地域等の見直し方針についての検討を行い、関係部署との協議を行った。あわせて、用途地域等の見直し検討体制やスケジュールを検討した。</p> <p>なお、検討結果は次年度、用途地域等の見直し方針に反映し、調査結果は用途地域の都市計画変更素案の基礎とする。</p>											
	事業評価 審査会 評価・意見等			予算 執行			25年度実績	26年度当初	26年度実績				
				予算額	3,627千円		3,240千円	3,240千円					
				決算額	3,507千円			2,678千円					
				執行率 (%)	96.7%			82.7%					
主管課評価	2	事業評価審査会評価	2	1 計画以上 2 計画どおり 3 計画の7割未満 4 その他（取組方針の変更等）									

平成26年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業の推進	個別事業 掲載No	都 — 2
-----	----------------------	--------------	-------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 三鷹駅南口中央通り東地区における再開発事業が、三鷹市の表玄関のシンボルとして地区の活性化の拠点施設となるよう、商業施設や広場空間の配置、駐車場・駐輪場の確保等について、関係権利者やUR都市機構と連携し検討を進める。高度利用地区、市街地再開発事業、地区計画等について検討し、都市計画決定に向けて関係地権者やUR都市機構との合意形成を図る。</p> <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再開発協議会への参加（総会1回、勉強会11回、部会11回） ・事業スキームの構築（施設計画の検討、権利者合意形成） ・関係機関との協議、調整 ・都市計画作業（都市計画手続きの準備、図書の作成） 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	事業の成果（目標）	<ul style="list-style-type: none"> ・高度利用地区、市街地再開発事業等の都市計画図書の作成 											

中間評価	上半期の実績・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・再開発協議会の勉強会に地権者として参加し、関係権利者やUR都市機構と市街地再開発事業に向けた事業スキームを構築するため、商業施設や駐車場の考え方、広場空間の活用方法など分棟方式による施設計画の検討を進めている。 ・都市計画手続きに向けて、課題整理に取り組む必要がある。 											
	事業評価審査会特記意見	都市計画決定の早期実現に向け、事業費を精査しつつ、引き続き丁寧に対応し、基本計画の第1次改定の中で必要な事業間調整を図る必要がある。	政策会議 評価・意見等	重点的に取り組む課題とする。									
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする								

事後評価	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・再開発協議会への参加（総会1回、勉強会10回、商業部会1回） 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	事業の成果（実績）	<ul style="list-style-type: none"> ・再開発協議会により勉強会及び商業部会が開催され、施設計画案の検討とともに商業床の所有形態や管理運営形態について検討したほか、各テーマにそった事例検証や講演会が実施された。 											
	事業の総括（主管課）	<p>市は、事業地内の土地を先行取得したことを踏まえ、再開発協議会による勉強会などに地権者として参加し、関係権利者やUR都市機構と市街地再開発事業に向けて分棟方式による施設計画の検討を進めた。また、再開発協議会では、商業計画をまとめるため、商業施設の事例検証や所有形態・運営形態について検討した。</p> <p>市は、早期の都市計画決定に向けて、関係権利者やUR都市機構と施設計画案などの検討を進め、都市計画図書の作成に必要な取り組みや支援を行った。</p>											
	事業評価審査会評価・意見等	三鷹駅前にふさわしい多世代が集う魅力ある都市空間が創出されるよう、公共的機能をもつ施設の再配置の検討を含め取り組むこと。			予算執行	25年度実績	26年度当初	26年度実績					

主管課評価	3	事業評価審査会評価	3	1 計画以上 2 計画どおり 3 計画の7割未満 4 その他（取組方針の変更等）								
-------	---	-----------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

平成26年度 「各部の運営方針と目標」 掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	東京外かく環状道路に関する対応の推進	個別事業 掲載No	都 — 3
-----	--------------------	--------------	-------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成20年度に実施したワークショップで出された意見に基づき、国と都がまとめた「対応の方針」が確実に実行されるよう国と都に要請していく。 平成25年度に実施した北野の里（仮称）を中心としたまちづくりワークショップの意見を踏まえ、北野の里（仮称）まちづくり方針の策定をめざし、ジャンクション蓋かけ上部空間等について調査・検討を行う。 外環道の整備時に交通の安全が図られるよう、交通安全に関する協議会（以下、「協議会」という。）を設立し、運営していく。 都市農地保全に向けた実証実験の実施を継続する。 <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 助言者会議3回、庁内対策連絡会議3回、協議会の設立、周辺都市計画道路の事業化に向けた調整、実証実験の実施 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	事業の成果（目標）	<ul style="list-style-type: none"> 協議会の設立と運営・・・① 北野の里（仮称）まちづくり方針に向けた取り組み・・・② 代替農地の確保に向けた調整、実証実験の継続・・・③ <p>①～③により、外環事業の対応を推進する。</p>											

中間評価	上半期の実績・課題等	<p>（実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> 外環整備に伴う安全・安心のまちづくり連絡協議会の設立 北野の里（仮称）まちづくり方針の検討 実証実験の契約締結 <p>（課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> 機能補償道路の線形、整備、管理について 											
	事業評価審査会特記意見	政策会議 評価・意見等	<p>重点的に取り組む課題とする。 蓋かけ上部の整備については、管理主体の検討もあわせ財源確保に向けて国等に働きかけること。</p>										
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする								

事後評価	実績	<ul style="list-style-type: none"> 助言者会議1回 ・ 庁内対策連絡会議2回 外環整備に伴う安全・安心のまちづくり連絡協議会3回 周辺都市計画道路の事業化に向けた調整 新たに確保した代替農地における実証実験の開催 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	事業の成果（実績）	<p>①外環整備に伴う安全・安心のまちづくり連絡協議会を3回開催</p> <p>②まちづくり方針の検討とともに、庁内対策連絡会議を2回、助言者会議を1回開催</p> <p>「北野の里（仮称）を中心としたまちづくりワークショップ」でいただいたご意見に対する三鷹市の基本的な考え方」の反映についての要望書を提出</p> <p>③代替農地の確保に向けた調整を行い、実証実験を継続</p>											
	事業の総括（主管課）	<p>「北野の里（仮称）を中心としたまちづくりワークショップ」でいただいたご意見について、庁内対策連絡会議や助言者会議を開催し、「北野の里（仮称）を中心としたまちづくりワークショップでいただいたご意見に対する三鷹市の基本的な考え方」としてとりまとめ、国土交通省にその反映を要望書として提出した。引き続き平成27年度は、市民意見を聴きながら北野の里（仮称）まちづくり方針の策定をめざす。</p> <p>ジャンクション周辺地域のまちづくりと連携したまちづくりに向けて、「外環整備に伴う安全・安心のまちづくり連絡協議会」を地元住民との協働により設立した。連絡協議会は3回開催し、地域住民及び関係機関等とともに現地を確認し、安全対策・防犯対策等を検討した。また、新たな代替農地を国土交通省より確保し、休耕地における農地機能復元の課題に向けた実証実験を（株）三鷹ファームとともにに行った。</p>											
	事業評価審査会評価・意見等	予算執行	25年度実績	26年度当初	26年度実績								
		予算額	7,865千円	2,316千円	2,316千円								
		決算額	7,204千円		1,952千円								
		執行率（%）	91.6%		84.3%								
主管課評価	2	事業評価審査会評価	2	1 計画以上 2 計画どおり 3 計画の7割未満 4 その他（取組方針の変更等）									

平成26年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	災害に強い下水道の整備及び下水道施設の長寿命化等の推進	個別事業 掲載No	都 — 4
-----	-----------------------------	--------------	-------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 集中豪雨による都市型水害に対応するため、雨水管等の整備を推進する。また、地震対策および長寿命化を一体化した「下水道再生計画」を策定するとともに、下水道施設の耐震化整備を行い、安全安心な生活環境の確保に努める。さらに、東部水再生センターの延命化に取り組む。</p> <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 下水道再生計画の策定 雨水管等(540m)及び道路雨水貯留浸透施設(100m)の整備 下水道施設の耐震化(5施設) 管路施設、東部水再生センター等の詳細調査 井の頭ポンプ場耐震補強設計 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	事業の成果(目標)	<ul style="list-style-type: none"> 集中豪雨による都市型水害対策の推進 震災時での下水道機能の確保 管路施設等の適性な維持管理 						<ul style="list-style-type: none"> 震災時での下水道処理施設の確保 下水道処理施設の延命化対策 下水道再生計画の策定 					

中間評価	上半期の実績・課題等	<p>下水道再生計画の策定、雨水管等及び道路雨水貯留浸透施設の整備、下水道施設の耐震化、管路施設・東部水再生センター等の詳細調査、井の頭ポンプ場耐震補強設計については、順調に進捗している。 平成26年6月の豪雨による水害被害の状況を踏まえ、引き続き東京都に都市型水害対策に関する要望をしていく。</p>											
	事業評価審査会特記意見							<p>政策的に取り組む課題とする。 都市型水害対策については、財源確保のため国等に補助基準の見直しを要請すること。</p>					
	政策会議評価・意見等	<p>重点的に取り組む 1 2 3 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする</p>											

事後評価	実績	<ul style="list-style-type: none"> 集中豪雨による都市型水害対策の推進 震災時での下水道機能の確保 管路施設等の適性な維持管理 震災時での下水道処理施設の確保 下水道処理施設の延命化対策 下水道再生計画の策定 												
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	事業の成果(実績)	<ul style="list-style-type: none"> 集中豪雨による都市型水害対策の推進(雨水管等440m、道路雨水貯留浸透施設125m) 震災時の下水道機能の確保(新川防災公園・多機能複合施設(仮称)、三鷹駅前コミュニティ・センター、連雀コミュニティ・センター、武蔵野病院、篠原病院) 井の頭ポンプ場の耐震補強設計 「三鷹市下水道再生計画」の策定 												
	事業の総括(主管課)	<p>長寿命化及び地震対策事業から構成される「三鷹市下水道再生計画」を策定した。今後はこの計画に基づき、定期的な点検・調査に基づく適正な維持管理と計画的な改築・更新を行い、長寿命化を推進するとともに、重要な施設の耐震化及び被害の最小化を図る減災を組み合わせた総合的な地震対策を推進する。 事業の成果(目標)については概ね達成したものの、雨水管等の整備委託については、不明管が埋設されていたことにより、一部が未整備となった。</p>												
	事業評価審査会評価・意見等							予算執行	25年度実績	26年度当初	26年度実績			
	主管課評価	2	事業評価審査会評価						2	437,949千円	232,681千円	226,385千円	1 計画以上 2 計画どおり 3 計画の7割未満 4 その他(取組方針の変更等)	

平成26年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業	個別事業 掲載No	都 — 5
-----	----------------------	--------------	-------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 東京都の「東京における緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を推進する条例」（平成23年4月施行）により、平成24年6月に三鷹通りと東八道路の一部が特定緊急輸送道路に指定され、沿道の建築物の所有者に対し耐震診断の実施が義務付けられ、設計及び改修も努力義務となったため、耐震診断助成及び設計、改修助成を行う。</p> <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成内容 耐震診断：国及び都が全額負担、設計及び改修：国及び都費（2/3）、市（1/6）負担。 ・対象建築物 23棟（①特定緊急輸送道路に接道、②昭和56年5月31日以前に建築、③道路幅員の約1/2以上の高さ、以上3項目全て該当するもの） <p>なお、耐震診断助成及び設計助成は平成26年度、改修助成は平成27年度までの時限措置。</p>											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	診断・設計申請受付及び着手											完了届受理	支払手続終了
改修工事申請受付及び着手											竣工届受理	支払、継続手続	
事業の成果（目標）	・耐震診断9棟、耐震補強設計8棟、耐震改修工事4棟の完了												

中間評価	上半期の実績・課題等	耐震診断2件、耐震補強設計2件及び耐震改修工事2件の着手があった。耐震診断と耐震補強設計への助成期間は今年度内となっているため、残りの建物についても、早急な着手が望まれる。										
	事業評価審査会特記意見	政策会議 評価・意見等	重点的に取り組む課題とする。 平成27年度も補助制度が延長される見込みのため、期間中に適切な対応を図ること。									
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする							

事後評価	実績	<p>当該事業の対象となる件数23件のうち、本年度2件の耐震診断が完了し、累計で16件完了した。このことにより、耐震診断の完了は約70%に達した。</p> <p>耐震診断を完了したもので、2件が耐震基準を満たしており、改修等が必要な建物は14件である。そのうちの3件の耐震補強設計が平成25年度に完了しており、本年度1件の耐震補強設計が完了し、累計で4件完了した。また、耐震改修工事については、平成25年度に完了した耐震補強設計3件のうちの2件について実施し、年度内に完了した。</p>											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	診断・設計申請受付及び着手											完了届受理	支払手続終了
	改修工事申請受付及び着手											完了届受理	支払、継続手続
	事業の成果（実績）	耐震診断2件、耐震補強設計1件及び耐震改修工事2件が完了した。当初、耐震補強設計は2件の予定であったが、1件取り下げがあった。											
事業の総括（主管課）	耐震診断の完了は、約70%達成したが、未実施の約30%について、早期実施に向けて、引き続き働きかけを行う。なお、耐震診断と耐震補強設計への補助金の助成期間は平成27年度まで延長された。また、耐震改修工事や建替工事については、平成27年度中に着手し、平成28年度内に完了するものに補助金の助成期間が延長された。												
事業評価審査会評価・意見等	補助制度が延長されたことも踏まえて、補助期間中の事業実施に向け、早急に取り組むことが望ましい。	予算執行		25年度実績	26年度当初	26年度実績							
		予算額		90,847千円	481,015千円	481,015千円							
		決算額		32,744千円		192,077千円							
		執行率（%）		36.0%		39.9%							
主管課評価	3	事業評価審査会評価	3	1 計画以上 2 計画どおり 3 計画の7割未満 4 その他（取組方針の変更等）									

平成26年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	都市計画道路整備の促進（3・4・13号（牟礼）及び3・4・7（連雀通り））	個別事業 掲載No	都 — 6①
-----	---------------------------------------	--------------	--------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 三鷹都市計画道路3・4・13号（牟礼）は、連雀通り（都道134号）から人見街道（都道110号）までの区間であり、平成12年度に完了した人見街道から三鷹都市計画道路3・2・2号（東八道路）を南北に結び、周辺の生活道路に侵入している通過交通を分散し、交通渋滞の緩和と安全性を高めることを目的としている。引き続き用地買収を進めるとともに、事業の進捗状況にあわせて安全で快適な歩行空間の確保、都市景観及び防災性の向上等の目的のために、道路の詳細設計及び電線類地中化に向けて関係機関と協議を行う。</p> <p>【事業量】 ・用地買収予定面積（458.14㎡）</p>											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	<p style="text-align: center;">用地買収</p>												
事業の成果（目標）	・用地買収率 77.02%（3・4・13号）												

中間評価	上半期の実績・課題等	<p>納税猶予を受けた生産緑地の用地買収に先立ち、土地所有者と合意した代替地の取得に向けて取り組みを行った。下半期には、当該生産緑地を市及び土地開発公社で買収するとともに、地権者に代替地を売却する予定である。 その他、土地開発公社から買戻し（2件）を行う予定である。</p>										
	事業評価審査会特記意見	<p>政策的に重点的に取り組む課題とする。</p> <p style="text-align: center;">政策会議 評価・意見等</p>										
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする							

事後評価	実績	<p>・用地買収面積（476.39㎡） ・用地買収率 77.28%（3・4・13号）</p>												
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	<p style="text-align: center;">用地買収</p>													
	事業の成果（実績）	<p>納税猶予を受けた生産緑地を市及び土地開発公社で買収するとともに、地権者に代替地を売却した。さらに、土地開発公社から買戻し（2件）を行った。</p>												
	事業の総括（主管課）	<p>平成26年度は、本事業において課題となっていた生産緑地（特例農地）の用地取得について、代替農地を確保し買収できたことは大きな成果である。今後は、難航中の連雀通りとの接続部分の警視庁協議を整え、残った用地買収を進めたいと考えている。</p>												
事業評価審査会評価・意見等							予算執行	25年度実績	26年度当初	26年度実績				
								予算額	240,069千円	218,797千円	218,797千円			
								決算額	208,889千円		182,406千円			
								執行率（%）	87.0%		83.4%			
主管課評価	2	事業評価審査会評価	2	1 計画以上 2 計画どおり 3 計画の7割未満 4 その他（取組方針の変更等）										

平成26年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	都市計画道路整備の促進（3・4・13号（牟礼）及び3・4・7号（連雀通り））	個別事業掲載No	都 — 6②
-----	--	----------	--------

当初計画	【事業概要】 三鷹都市計画道路3・4・7号（連雀通り）は、平成21年4月に東京都と「新みちづくり・まちづくりパートナー事業」の協定を結び、八幡前交差点～下連雀七丁目交差点間約235mについて事業を進めている。引き続き用地買収を進めるとともに、都市防災機能の向上、安全で快適な歩行空間の確保及び都市景観の向上等の目的のために、電線類の地中化に向けた取り組みを実施していく。 【事業量】 ・用地買収（買収予定面積245.26㎡） ・電線共同溝詳細設計及び道路詳細設計 ・道路整備に向けた市民向け全体説明会の開催
	スケジュール 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 ● 用地買収 ● 電線共同溝詳細設計及び道路詳細設計 ● 道路整備に向けた市民向け全体説明会
	事業の成果（目標） ・用地買収率 100% ・電線共同溝及び道路の詳細設計図書の作成

中間評価	上半期の実績・課題等 用地買収に向けた準備、買収済用地の管理等のほか、昨年度の調査で判明した、ボックスカルバートの取扱い及び埋設管の整備方法等について関係機関との調整や協議を行った。 用地買収について、郵便局の移転先建築物の完成時期が平成27年度末になることが分かり、市が用地を取得できるのは平成28年度となる予定である。また、ボックスカルバートの取扱いに関する協議、NTT等の企業者の整備方法の検討に時間を要しているため、今後のスケジュールを見直す必要がある。
	事業評価審査会特記意見 政策的に取るべき課題とする。
	政策会議評価・意見等 政策的に取るべき課題とする。
主管課評価	1 事業評価審査会評価 1 1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする

事後評価	実績 ・用地買収 3件、79.91㎡ ・ボックスカルバート（箱型の暗渠）に関する取扱いの決定 ・企業者等調整会議の開催（1回） ・NTT等埋設物に関する課題整理
	スケジュール 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 ● 用地買収 ● ボックスカルバート撤去に関する調整 ● 電線共同溝予備補足設計 ● NTT等企業者の整備方法の検討 ● 企業者等調整会議
	事業の成果（実績） ・今年度用地買収後、物件移転を完了した敷地23.34㎡及び昨年度用地買収し、今年度物件移転完了した敷地194.46㎡、計217.8㎡について、簡易舗装による管理工事を行い、一部歩道として開放した。 ・昨年度の調査で判明したボックスカルバートの取扱いやNTT等との整備方法について整理を行うとともに、関係者との協議を整え、事業を進めている。また、電線共同溝の設計にあたり、電線共同溝予備補足設計に取り組んだ。（用地買収率89.0%）
	事業の総括（主管課） 既設の埋設管やボックスカルバートの取扱い、交通管理者である警視庁との協議など、事業の進捗にあわせて多くの課題が見つかり、これらへの対応に多くの時間と労力を費やした。 また、事業の進捗に伴い、残地での再建に関する相談も増加し、建築指導課等関連部署との調整により残地での円滑な建て替えの支援業務が増加した。 なお、平成26年度中に用地買収を予定していた郵便局については、移転先建築物の完成時期が平成27年度末となったことから、平成28年度の用地買収へとスケジュールを変更した。
	事業評価審査会評価・意見等 相手方の事情により用地の引渡しの進捗に影響があったものの、用地取得に向けた契約締結を進めるなど事業が着実に進捗していることは、大いに評価できる。
主管課評価	3 事業評価審査会評価 3 1 計画以上 2 計画どおり 3 計画の7割未満 4 その他（取組方針の変更等）

平成26年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	三鷹台駅前周辺地区のまちづくりの推進	個別事業 掲載No	都 — 7①
-----	--------------------	--------------	--------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 三鷹市の東部地区の玄関口にふさわしい都市空間を創出するため、関係権利者や地元住民等の意見を聴きながら、「まちづくり推進地区整備方針」の策定に取り組む。三鷹台駅前通りについては、地域住民や関係権利者の意向を踏まえ、都市計画道路の幅員や駅前広場のあり方等について検討し、都市計画変更手続きに向けて取り組む。地域のまちづくり活動については、(株)まちづくり三鷹と連携し、三鷹台まちづくり協議会を支援する。</p> <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 整備方針策定や都市計画変更等に向けた検討 三鷹台まちづくり協議会への支援 整備方針策定や都市計画変更等に向けた関係権利者、商店会、まちづくり協議会及び東京都等との協議 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	●	<p>整備方針策定に向けた取り組み</p> <p>●</p> <p>都市計画変更等の手続きに向けた取り組み</p> <p>●</p> <p>地域のまちづくり活動の支援</p> <p>●</p>											
事業の成果(目標)	<ul style="list-style-type: none"> 「三鷹台駅前周辺地区まちづくり推進地区整備方針」の策定 三鷹都市計画道路3・4・10号の都市計画変更等に向けた取り組みの推進 三鷹台まちづくり協議会の活動の活性化 												

中間評価	上半期の実績・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 三鷹台駅前周辺地区のまちづくりを進めるため、整備方針の策定に向け、関係地権者と協議を重ねるとともに、三鷹台商店会と意見交換を行った。 地域のまちづくり活動について、(株)まちづくり三鷹と連携し、三鷹台まちづくり協議会を支援した。 											
	事業評価審査会特記意見	<p>政策的に取り組む課題とする。</p>											
	政策会議 評価・意見等												
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする									

事後評価	実績	<ul style="list-style-type: none"> 整備方針策定に向けた関係地権者との協議 年間を通して適宜 三鷹台駅前周辺地区のまちづくりに関する商店会との協議 2回 三鷹台まちづくり協議会の支援 全体会2回 事務局会2回 鯉のぼりイベントの開催4月27日～5月11日 																										
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月															
	●	<p>地権者協議 ←</p> <p>●</p> <p>商店会協議 ●</p> <p>協議会 ○ ● (○事務局会 ●全体会)</p> <p>支援 ↔ (鯉のぼりイベント)</p>																										
	事業の成果(実績)	<ul style="list-style-type: none"> 「三鷹台駅前周辺地区まちづくり推進地区整備方針」策定に向けた検討を行った。 三鷹都市計画道路3・4・10号の都市計画変更等に向けた検討を行った。 三鷹台まちづくり協議会の活動活性化に向けた検討を行った。 三鷹台駅前小広場用地について土地開発公社から買戻しを行った。(105.20㎡) 																										
	事業の総括(主管課)	<p>三鷹台駅前のまちづくりを進めるため、整備方針の策定に向け、関係地権者と協議を重ねるとともに、三鷹台商店会との意見交換を行った。また、(株)まちづくり三鷹と連携し、協議会活動の支援を行ったが、本年度は整備方針の策定には至らなかった。次年度は、関係地権者や地元住民等の意見を聴きながら、道路線形や駅前広場のありかた等について検討し、東京都等関係機関との具体的協議に取り組む、まちづくりの全体像をとらえた上で、三鷹都市計画道路3・4・10号の都市計画変更を柱とした整備方針の検討・策定に取り組む。</p>																										
事業評価審査会評価・意見等	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">予算執行</td> <td>25年度実績</td> <td>26年度当初</td> <td>26年度実績</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>483千円</td> <td>86,888千円</td> <td>86,888千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>148千円</td> <td></td> <td>84,232千円</td> </tr> <tr> <td>執行率(%)</td> <td>30.6%</td> <td></td> <td>96.9%</td> </tr> </table>												予算執行	25年度実績	26年度当初	26年度実績	予算額	483千円	86,888千円	86,888千円	決算額	148千円		84,232千円	執行率(%)	30.6%		96.9%
予算執行	25年度実績	26年度当初	26年度実績																									
	予算額	483千円	86,888千円	86,888千円																								
	決算額	148千円		84,232千円																								
執行率(%)	30.6%		96.9%																									
主管課評価	3	事業評価審査会評価	3	1 計画以上 2 計画どおり 3 計画の7割未満 4 その他(取組方針の変更等)																								

平成26年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	三鷹台駅前周辺地区のまちづくりの推進	個別事業 掲載No	都 — 7②
-----	--------------------	--------------	--------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 平成17年10月に策定した「三鷹市道第135号線緊急整備方針」に基づき、三鷹台駅前周辺地域（三鷹台駅前交番～立教女学院区間、延長約232m）について、バリアフリーに配慮した歩行空間の整備を行う。また、安全で快適な歩行空間の確保・良好な都市空間の創出・都市防災機能の強化を目的に、電線類の地中化等に取り組む。</p> <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得面積35.18㎡、累計用地取得面積501.11㎡ ・電線共同溝整備工事136m ・街築整備工事198m 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	●	補助金申請事務・発注準備						●	用地取得				
						●	電線共同溝整備工事						
							●	街築整備工事					
事業の成果 (目標)	<ul style="list-style-type: none"> ・用地取得率95.8% ・電線共同溝整備率51.3% ・街築整備率51.3% 												

中間評価	上半期の実績・課題等	<p>用地交渉については、難航していた借家人1名との交渉において合意を得た。 工事については、関連企業者工事の進捗状況を踏まえ、平成26年度・27年度の各事業量を見直した上で、公益財団法人東京都道路整備保全公社と整備事業に関わる平成26年度協定を締結し、工事発注準備を進めた。この年度協定に基づき、工事施工完了をめざす。</p>												
	事業評価 審査会 特記意見												政策的に取り組む課題とする。	
	政策会議 評価・意見等													
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする										

事後評価	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・用地取得面積35.18㎡、累計用地取得面積501.11㎡ ・電線共同溝整備工事65m ・街築整備工事127m 												
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	●	補助金申請事務・発注準備						●	用地取得					
							●	電線共同溝整備工事						
								●	街築整備工事					
	事業の成果 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・用地取得率95.8% ・電線共同溝整備率33.2% ・街築整備率32.9% 												
事業の総括 (主管課)	<p>用地取得率については、95.8%を達成した。 また、電線共同溝等の整備については、想定外の支障物処理が発生したが、各関係機関との工程調整及び近隣要望等に対応しながら取り組んだ。 平成26年度・27年度の事業量については、総事業量は変えないが、計画内容を見直した。</p>													
事業評価 審査会 評価・意見等							予算 執行	25年度実績	26年度当初	26年度実績				
								予算額	73,884千円	222,428千円	222,428千円			
								決算額	70,183千円		155,918千円			
								執行率(%)	95.0%		70.1%			
主管課評価	2	事業評価審査会評価	2	1 計画以上 2 計画どおり 3 計画の7割未満 4 その他(取組方針の変更等)										

平成26年度 「各部の運営方針と目標」 掲載 <<個別事業評価表>>

事業名		花と緑のまちづくりの推進										個別事業 掲載No	都	8			
当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 緑と水の公園都市の実現に向けて、大沢の里整備事業に係る調査設計の実施や、市内の児童遊園、都市公園の用地取得を進めるとともに、NPO法人花と緑のまち三鷹創造協会が行うガーデニング講座など各種事業への支援を行う。</p> <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 花と緑のまち三鷹創造協会への支援（ガーデニング講座ほか各種講座、ガーデニングフェスタの開催） 用地取得：新川あおやぎ公園用地取得、三鷹台児童遊園用地取得、大沢青少年広場用地取得、 公園等改修：大沢四丁目児童遊園改修、中原すすく児童遊園遊具等改修 大沢の里整備事業：古民家改修を含む公園整備に向けた調査・設計の実施 															
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
	事業の成果（目標）	<p>・緑と水の公園都市にふさわしい花と緑のまちづくりの推進（協会主催講座の実施、ガーデニングフェスタの実施、公園用地の取得、公園改修工事等の実施、大沢の里公園整備に向けた取り組み）</p>															
中間評価	上半期の実績・課題等	<p>花と緑のまち三鷹創造協会と連携しながら協働のまちづくり事業をすすめ、6月に「花のまち交流会」を開催した。今後もより一層多くの市民が、花や緑の活動に参加できる事業の展開に努める。また、公園の公有地化に向けた用地の取得や、都市公園及び児童遊園の整備・改修について、引き続き取り組んでいく。しかしながら、今年度、国及び都の補助金の交付額が、当初市が要望した額を下回ったことから、補助金の安定的な確保に努めていく必要がある。</p>															
	事業評価審査会特記意見	<p>政策的にに取り組む課題とする。 花と緑の広場が、より多くの市民に親しまれるよう事業等の周知を強化するほか、メディアへのPRを充実させること。</p>															
	主管課評価	1	事業評価審査会評価		1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする											
事後評価	実績	<ul style="list-style-type: none"> 花のまち交流会（平成26年6月14日：さんさん館多目的会議室）を実施した。 ガーデニングフェスタ2014（平成26年10月4日：市役所中庭）を実施した。 新川あおやぎ公園、三鷹台児童遊園及び大沢青少年広場の用地について、三鷹市土地開発公社から買い戻しを行った。 大沢四丁目児童遊園及び仙川公園において施設改修工事を行うとともに、中原すすく児童遊園において遊具改修工事を行った。 大沢の里整備事業：公園整備に向けた調査・検討を行った。 															
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
	事業の成果（実績）	<ul style="list-style-type: none"> 花のまち交流会では100名以上の市民参加があった。 ガーデニングフェスタ2014では、過去最多となる130点の応募作があり、また、平成26年10月4日には約1,300名の来場者でにぎわい、市民の交流が図られた。 新川あおやぎ公園、三鷹台児童遊園及び大沢青少年広場の用地について、三鷹市土地開発公社より買い戻しを行い、公園の公有地化を進めた。 大沢四丁目児童遊園及び仙川公園における改修工事や、中原すすく児童遊園における遊具改修工事の実施により、誰もが安全に安心して利用できる公園づくりを推進した。 大沢の里整備事業については、大沢の里周辺地域・活用連絡会で出された意見を踏まえて、整備内容の検討を行った。 															
	事業の総括（主管課）	<p>新川あおやぎ公園及び大沢青少年広場などの用地を取得して、公園の公有地化が一層進んでいる。NPO法人花と緑のまち三鷹創造協会との協働の取り組みにより、ガーデニングフェスタ2014を開催し、多数の来場者でにぎわった。このことにより、緑の保全や緑化を推進する意識啓発、地域コミュニティの拡充が図られた。</p>															
	事業評価審査会評価・意見等			予算執行	25年度実績		26年度当初		26年度実績								
主管課評価	2	事業評価審査会評価		2	予算額	375,928千円	472,002千円	472,002千円	決算額	366,474千円		420,417千円	執行率（%）	97.5%		89.1%	
主管課評価	2	事業評価審査会評価		2	1 計画以上 2 計画どおり 3 計画の7割未満 4 その他（取組方針の変更等）												

平成26年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	みたかバスネットの見直しの検討	個別事業 掲載No	都 — 9
-----	-----------------	--------------	-------

当初計画	【事業概要】 みたかバスネットについては、既存コミュニティバスの利用状況等の現状を踏まえ、地域公共交通活性化協議会で協議して路線バスとの連携を図り、より利便性の高いバスネットの検討を進める。あわせて、新川防災公園・多機能複合施設（仮称）や杏林大学井の頭キャンパス、調布飛行場へのアクセス等の検討も進める。 コミュニティバス見直し方針及び見直し計画案の策定に必要なとなる、既存コミュニティバス路線の利用実態及び再編に対する市民ニーズを把握するために必要な調査を行う。 【事業量】 ・コミュニティバス利用実態調査（平日・休日各一日） ・沿線住民ヒアリング調査（グループインタビュー形式）												
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	事業の成果 (目標)												

中間評価	上半期の 実績・課題等	6月にコミュニティバス利用実態調査を実施し、その結果概要を地域公共交通活性化協議会に報告した。今後、住民ヒアリング調査を行い、見直し方針に反映していく。現在、見直し方針案の検討とともにヒアリング調査に向けた準備を進めている。										
	事業評価 審査会 特記意見						政策的に取り組む課題とする。 新川防災公園・多機能複合施設（仮称）や杏林大学井の頭キャンパスへのアクセスについては、スピード感をもってバス事業者等関係機関との協議をし適切な対応を図ること。					
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする							

事後評価	実績	<ul style="list-style-type: none"> 利用実態を把握するための「起終点調査（OD調査）」及び「沿線住民ヒアリング調査」の実施 コミュニティバス事業基本方針に基づく第二期見直し方針の確定 コミュニティバス事業基本方針に基づく第二期見直し計画（たたき台）の検討 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	事業の成果 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティバス事業基本方針に基づく第二期見直し方針の確定 起終点調査（OD調査）の対象者数 延べ745人 沿線住民ヒアリング調査（3回）の参加者数 43人（沿線住民及び各団体の代表者等） 											
	事業の総括 (主管課)	コミュニティバス事業基本方針に基づき、三鷹台ルート及び西部ルートの見直しに取り組むため、起終点（OD）調査と沿線住民ヒアリング調査を実施した。これらの調査結果などを踏まえ、地域公共交通活性化協議会で協議し、コミュニティバス見直し方針を策定した。また、協議において新川防災公園・多機能複合施設（仮称）や杏林大学井の頭キャンパス、調布飛行場へのアクセスのほか、乗り継ぎ環境の改善など、より利便性の高いバスネットの検討を進めた。											
	事業評価 審査会 評価・意見等					予算執行		25年度実績		26年度当初		26年度実績	

主管課評価	2	事業評価審査会評価	2	1 計画以上 2 計画どおり 3 計画の7割未満 4 その他（取組方針の変更等）								
-------	---	-----------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

平成26年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	三鷹駅南口西側中央地区再開発事業共同ビル建設の支援	個別事業 掲載No	都 — 10
-----	---------------------------	--------------	--------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 平成19年に地元地権者による組合が発足し、民間主体による早期共同ビル化の方向で事業の推進を図っている。市は、組合の各種会合にオブザーバーとして出席するとともに、地元地権者による事業化に向けた合意形成状況を踏まえつつ、総合設計制度やまちづくり条例、開発行為等について指導、助言を行うほか、市道の一部廃止の手続きに向けて調整を行う。</p> <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種会合への参加（総会1回、検討会11回） 総合設計制度やまちづくり条例、開発行為等についての指導、助言 市道の一部廃止手続きに係る調整 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	事業の成果（目標）	<ul style="list-style-type: none"> 各種会合への参加 開発行為等の指導、助言 市道の一部廃止に係る調整 <p>・共同ビル化を推進し、建築物の不燃化とともに中心市街地の活性化を図る。</p>											

中間評価	上半期の実績・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 再開発組合の検討会にオブザーバーとして参加し、事業化に向けて支援している。 三鷹市景観条例に基づく事前協議を行い、景観審議会を開催した。 市道の一部廃止に先立ち、事業者と借家人・地元商店会との協議・調整が進められている。 事業化に伴い、駐輪場の整備を要請している。 											
	事業評価審査会特記意見	<p>政策的には提案通り実施する。</p>											
	政策会議評価・意見等	<p>基本的には提案通り実施する。</p>											
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする									

事後評価	実績	<ul style="list-style-type: none"> 総会（1回）、検討会（1回） 地元商店会と事業者による意見交換会の開催（計3回） 総合設計制度やまちづくり条例、開発行為等についての指導、助言と市道の一部廃止手続きに係る調整 																										
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月															
	事業の成果（実績）	<ul style="list-style-type: none"> ○総会 ○景観審議会 ○意見交換会 ○意見交換会 ○検討会 ○意見交換会 																										
	事業の総括（主管課）	<p>市は、地元商店会からの要請を踏まえ、商店会と事業者による意見交換会を開催し、地域振興に向けた調整を行った。</p> <p>関係する土地及び建物の権利者全員の同意を踏まえ、再開発組合では借家人の解約同意に向けた調整を進めている。また、事業区域内における解体工事にも着手している。</p> <p>市は、景観審議会や景観アドバイザー協議会など通じて、本事業が周辺の景観や環境に配慮した計画となるよう調整を行った。今後も引き続き、検討会にオブザーバーとして参加し、まちづくり条例、開発行為等について指導、助言を行うほか、関係者の調整を確認したうえで、市道の一部廃止に向けた手続きを進める。</p>																										
	事業評価審査会評価・意見等	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">予算執行</td> <td>25年度実績</td> <td>26年度当初</td> <td>26年度実績</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>0千円</td> <td></td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>執行率（%）</td> <td>0.0%</td> <td></td> <td>0.0%</td> </tr> </table>												予算執行	25年度実績	26年度当初	26年度実績	予算額	0千円	0千円	0千円	決算額	0千円		0千円	執行率（%）	0.0%	
予算執行	25年度実績	26年度当初	26年度実績																									
	予算額	0千円	0千円	0千円																								
	決算額	0千円		0千円																								
	執行率（%）	0.0%		0.0%																								
主管課評価	2	事業評価審査会評価	2	1 計画以上 2 計画どおり 3 計画の7割未満 4 その他（取組方針の変更等）																								